

## 第2学年 生活科学学習指導案

日 時 平成16年9月17日(金)5校時

場 所 2年教室・オープンスペース

学 級 男17名 女11名 計28名

指導者 佐々木 由香里

1 単元名 長島となかよし～「長島と もっと なかよく なるう」

2 単元について

(1) 児童について

子供たちはほとんどが学区にある長島保育所から入学してきている。保育所  
のときは各家庭で送り迎えをしていたので、地域を歩くようになったのは入学  
してからである。また、友達の家遊びに行くときは祖父母が送り迎えをする  
ことが多く、地域のことは知らないことが多い。保育所ときは、保育所の隣  
にある老人介護施設「さわなり苑」や近くの野球場にはでかけているが、一年  
生では、とくに地域の施設に出かけての活動はしていない。

1学期に行った「ぼうけん はっけん ながしま たんけん」では、学校のま  
わりをみんなで歩き、その後「長島保育所」「さわなり苑」「大橋の下の川」「野  
球場」「長島郵便局」「イト商店」のそれぞれいきたい所に分かれて探検した。  
用具の準備をしたり、質問を考えたりと積極的に活動することができた。そし  
て、それぞれの場所で「またおいでね。」と言われ、喜んで帰ってくることがで  
きたので、そのことを本単元につなげたいと考える。

一方、戻ってきてから探検したことをカードにまとめるときには、「野球をし  
て楽しかった。」「おじいさん達とゲームをした。」など、楽しかった感想が多く、  
発見したことやわかったことは教師から言われてから書いていた。

(2) 単元について

本単元は、大単元「長島となかよし」の中の小単元「長島のなつのようなすをお  
しえあおう」「長島と もっと なかよく なるう」「長島のあきを見つけにいこう」「長  
島のすてきをはっぴょうしよう」の一つであり、学習指導要領の内容(3)「自  
分たちの生活は地域の人々や様々な場所とかかわっていることが分かり、それら  
に親しみを持ち、人々と適切に接することや安全に生活することができるように  
する。」(4)「公共物や公共施設はみんなのものであることやそれを支えている  
人々がいることなどが分かり、それらを大切に、安全に気を付けて正しく利用  
することができるようにする。」に基づいて設定したものである。

春に町探検をした子供達は、地域の人とふれ合ったり、生き物を見つけたりし  
て、町のことをたくさん見つけた。また、田んぼで田植えをしている人を見つけ  
たり、野球場でアナンスをしたり、楽しい活動を体験できた。この単元では、春  
の町探検を発展させ、地域社会とのかかわりをさらに深めることをねらいとして  
いる。

地域の人々や様々な場所とかかわる活動は、子供達の生活を豊かに広げる。そして、さらに活動を発展させて、自分たちで発見したよさを地域の人に知らせたり、地域とのかかわりを一層深めたり広げたりしていくことができるようにすることが大切である。この単元での活動をきっかけとして、地域の人々や様々な場所に対するそれぞれの子供の親しみの気持ちや、愛着をさらに深めていきたい。

### (3) 指導観

指導にあたってはまず、春の探検活動を写真や記録カードで振りかえさせ、手紙をだしたら返事がきたことや、施設のかたに「また子供達をよこしてくださいね。」と言われたことなどを知らせる。そして、「もう一度いきたいな。」「ほかの場所にもいきたいな。」「もっと長島のことを知りたいな。」という、思いや願いをもたせたい。特に、今回の探検は、長島の施設や働く人に着目し、人とかかわってくることを意識させるために、探検場所についてよく話し合わせたい。探検では、安全に気を付けることやあいさつなどに気を付けさせたい。また、探検先が複数なので、安全確保のための指導体制を組んでいく。

本時は、探検で分かったことや発見したことをカードなどに表現し、発表会をして交流し合うことの1時間目である。探検が終わったすぐあとは興奮しがちなので、日をおくことで落ち着いて探検を思い出させたい。そして、いろいろなカードや色画用紙、写真などを用意して、みんなに知らせたいことが表現できるようにしたい。なかなかかけない子供は、教師のそばに集めて教え、進む子供達は色模造紙にカードなどを貼ったり、発表の練習をさせたりしたい。そして、探検をまとめる活動を通して自分の気づきを自覚させていきたい。

## 3 単元目標および評価基準

### 《生活への関心・意欲・態度》

- ・どこでどんなことを聞いたり調べたりやってみたりしたいかという自分なりの思いや願いを持って身近な地域とかかわろうとしている。

### 《活動や体験についての思考・表現》

- ・いろいろな人や場所とのかかわりを広げたり深めたりしながら探検する。

### 《身近な環境や自分についての気づき》

- ・地域の人々や様々な場所などとかかわって生活するとたのしいことに気づいてる。
- ・身の回りにはみんなで使うための施設や設備があることがわかる。

4 単元の指導・評価計画（6時間扱い）

次	学習活動（指導内容）	評価規準		
		生活への関心・意欲・態度	活動や体験についての思考・表現	身近な環境や自分についての気づき
1 次 / 2 時 間	秋の町探検で行ってみたい場所を考え、グループごとに調べたいことなどを話し合う。	・行ってみたい場所を意欲的に発表したり、関心をもって話を聞いたりしている。 ・グループ内の話し合いに積極的に参加している。	グループで話し合いながら、探検の計画や準備をしている。	
2 次 / 2 時 間	探検して人や自然とかかわり、分かったことや発見したことを記録する。	・町の人びとに積極的にかかわろうとしている。	・グループで協力して活動することができる。	
3 次 / 2 時 間 （ 本 時 1 / 2 ）	探検で分かったことや発見したことをカードなどに表現し、発表会をして交流し合う。		・探検でみつけたことを自分なりに工夫してまとめようとしている。	・地域の人々や様々な場所などとかかわって生活するとたのしいことに気づいている。 ・友達の発表を聞き、自分の気づきを広げたり深めたりしている。

## 5 本時の指導

### (1) 授業の構想

- ・生活科は何よりも子供の主体的・積極的な活動・体験を重視しているが、とすると体験だけで終わってしまう。そこで、表現活動を通して自らの活動を思い起こし、自分が何をしたか、感じたか、考えたかを定着させたい。また、まとめたことをそれぞれの探検先に届けて、読んでもらうことでさらに地域とのかかわりを深めていきたい。

### (2) 目標

- ・探検で分かったことや発見したことをカードなどに表現できる。

### (3) 具体の評価規準

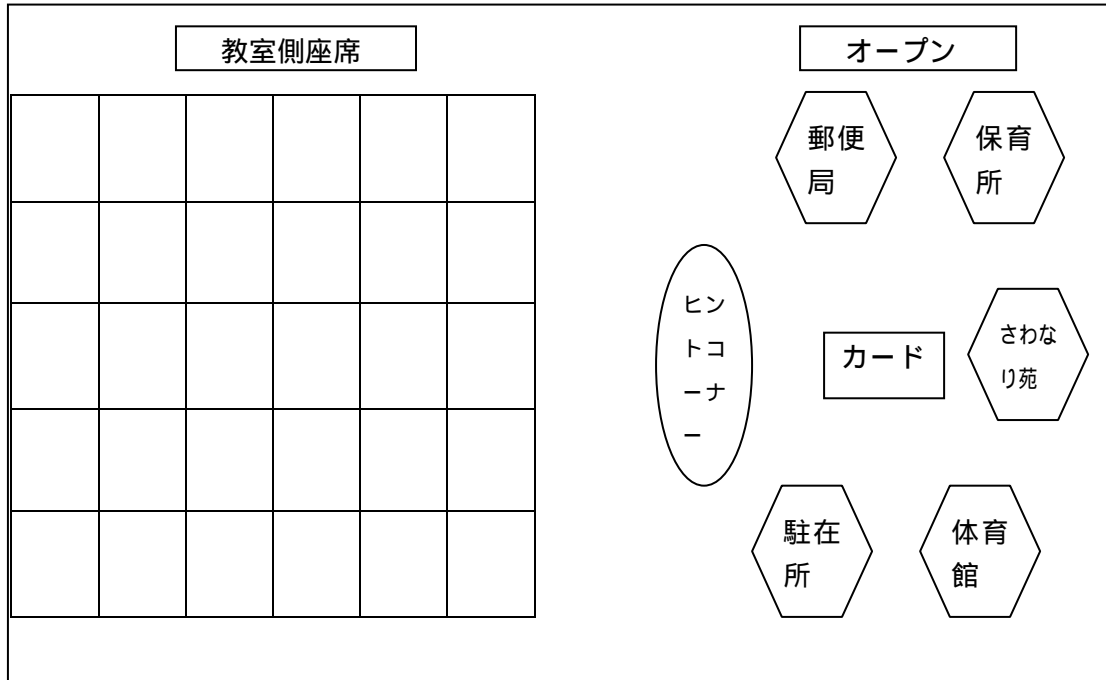
	A：十分満足できる	B：おおむね満足できる	C：努力を要する児童への具体的手立て
活動や体験についての思考・表現	・写真を切り抜いてカードに貼って文章を書いたり、吹き出しを使ったりするなど工夫して表現できる。	・探検で見つけたことをカードに文章や絵で表現できる。	・友達の表現方法を参考にしたり、探検のときの思い出話したりして、活動を思い出し表現する活動を支援する。

### (4) 展開

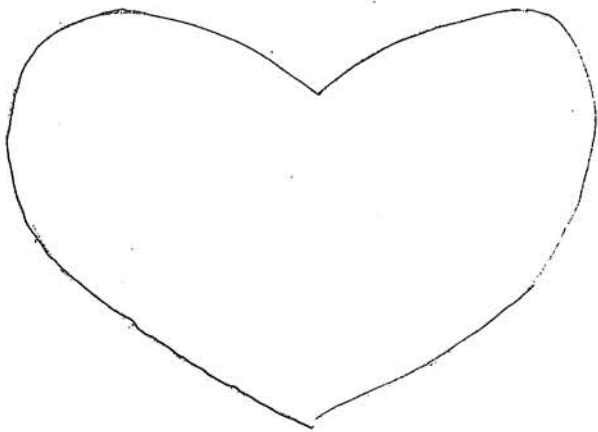
過程	学習活動	教師の指導・援助（留意事項）	教具等	評価
意欲を持つ 5分	1 前時の活動を確認する。 2 本時のめあてを知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;">             たんけんで わかったことや はっけんしたことをカードにかいて、みんなに知らせよう。           </div>	・探検の活動の様子を提示することにより、本時の活動への動機付けを図る。	・前時の写真	

<p>活動する</p> <p>35分</p>	<p>3 カードを選び、分かったこと、発見したことをカードに文章や絵で表現する。</p> <p>見つけたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車椅子、てすり</li> <li>・遊具、小さいいす</li> <li>・ポスト、切手</li> <li>・パトカー、無線</li> <li>・ボール、用具</li> </ul> <p>聞いたこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・働いている人の数</li> <li>・保育所のころのこと</li> <li>・仕事の内容</li> <li>・持ち物や仕事の内容</li> <li>・使い方のきまり</li> </ul> <p>教えたいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さわなり苑がなぜ作られたか</li> <li>・長島保育所の先生達のねがい</li> <li>・局長さんのねがい</li> <li>・おまわりさんのねがい</li> <li>・体育館がなぜ作られたか</li> </ul> <p>4 探検先ごとに大きな色画用紙にまとめていく。</p> <p>さわなり苑 長島保育所 郵便局 長島駐在所 勤労者体育館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・項目にわけて、探検を振りかえさせる。</li> <li>・色画用紙のカードや吹きだしがついたカード、探検の様子の写真などを用意し、表現にあったカードを選ばせる。</li> <li>・「おもしろかった。」でおわらないように、何があったか、何を聞いてきたか、行っていない人に知らせたいことは何かについて書くようにさせる。</li> <li>・作業がすすまない子供達を集めて、どんなことを書いたらいいのか、友達はどんなことをかいているのかなどヒントを教える。</li> <li>・早く進むこどもには、文章を直させたり、別のカードを選ばせたりする。</li> </ul> <p>・発表会にむけて大きな色画用紙に探検先ごとにまとめていく。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カード</li> <li>・写真</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色画用紙</li> <li>・カード</li> <li>・写真</li> <li>・はさみ</li> <li>・のり</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・色画用紙</li> <li>・ボード</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探検で見つけたことをじぶんなりに工夫してまとめようとしている。(作業しているときの様子や、カードの表現を工夫しているか、などを見取る。)</li> </ul>
<p>振り返る</p>	<p>5 本時の活動を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今日の活動を振り返り、次の活動への意欲をもつ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽しかっただけでなく、分かったことや発見したことが文章や絵に表現できたか問いかけをする。</li> </ul>		

場の構成



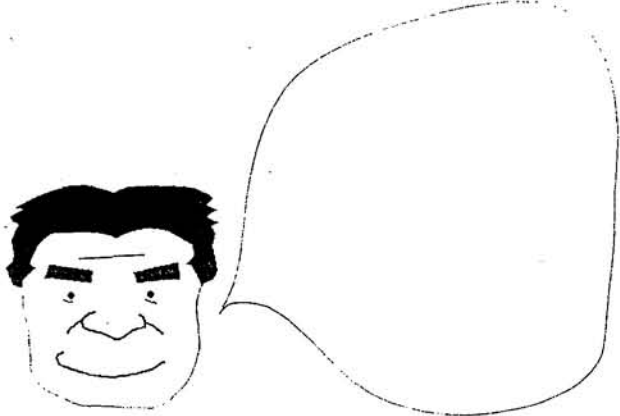
ハートカード (～したらよろこんでくれたよ。)



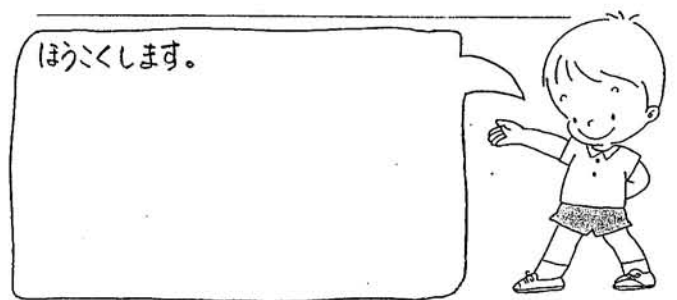
じまんカード (こんなことをしてきたよ。)

ミックカード (こんなもの見つけたよ。)

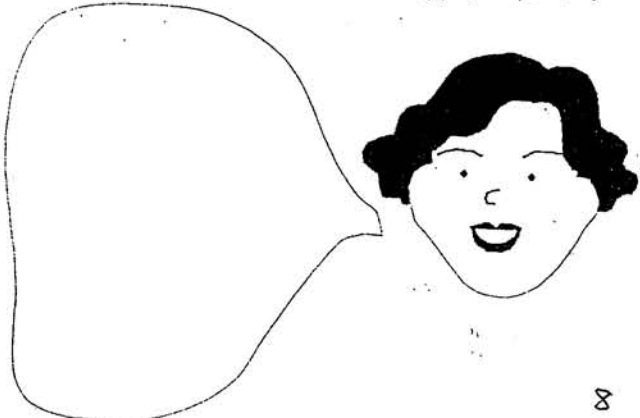
こんなことを教えてくれたよ (聞いたよカード)



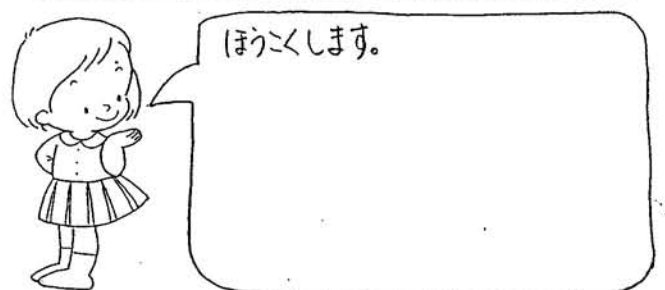
ひみつ しれいカード  
しれいのたのいよう



こんなことを教えてくれたよ (聞いたよカード)



ひみつ しれいカード  
しれいのたのいよう



# 生活科教材マップ — 学校周辺 —

—— 今回探検場所

